

### 出会いの扉

このコーナーでは、市内で活動している団体・サークルを紹介します。広報紙でPRして活動の輪を広げ、仲間を増やしてみませんか。掲載希望は市民広報課まで（☎65-6504）。※営利や宗教・政治・選挙を目的とするもの、限られた地区の住民が参加する活動や団体などは掲載できません。

#### 団体名 **ハッピー&スター**

〈代表〉西川 信吉さん  
連絡先：西川さん(☎080-3846-1516)

活動場所 老人ホームやデイサービスセンターなど

活動日時 週2回程度



#### 活動PR

私たちは、歌を通じて楽しさや笑いを届けるカラオケグループです。福祉施設や自治会などから出演依頼があると、ボランティアで出向き、歌声を聴いていただいたり、アカペラと一緒に歌ったりして、皆さんが楽しいひとときを過ごせるようにしています。これまでの5年間で公演実績は588回を数えます。

福祉施設の利用者など、聴く人皆に感動を与えることがモットーで、あらかじめリクエストしていただければお応えします。音響機材の持込みもできます。

また、カラオケが好きな人は、ぜひご連絡ください。

#### 4月8日(水) 体験型ミュージアム 入館20万人達成

ヤンマーミュージアムの入館者が20万人を突破し、岐阜県から日帰り観光で訪れた小森和雄さんに、20万人達成の記念品が贈られました。

同館は、「ものづくりの面白さ」や「挑戦することの大切さ」が体感できる体験型のミュージアムとしてオープン。629目での達成となりました。子どもたちの学びの場として利用されるほか、休日には県内外からの家族連れで賑わっています。



#### 4月15日(水) まつりを楽しみながら、ちょっと一休み

長浜曳山まつりの本日（ほんび）で賑わう長浜八幡宮前に、お茶席「いっぷく処 西中茶屋」が設けられました。

このお茶席は、長浜西中学校と、西中学校学校運営協議会「We Love西中プロジェクト」が、まつりに合わせて毎年開くもので、今年で6回目。まつりに訪れた観光客をもてなそうと、茶道を学ぶ3年生31人がお点前を披露。

遠州流長浜支部のメンバー指導のもと、一人ひとり丁寧に、お茶やお菓子をふるまいました。

このコーナーは、長浜の見どころ、市民の皆さんの活動の様子やまちで見かけたほっとな話題を紹介します。あなたが知っている旬の話題などがあれば、市民広報課（☎65-6504）までお知らせください。市公式Facebookページでもさらに詳しくみることができます。

<https://www.facebook.com/nagahama.hotnews>

「長浜 ほっとにゆーす」 検索

#### 4月1日(水) 東浅井商工会 誕生!

浅井・虎姫・湖北の3商工会が合併し、「東浅井商工会」が誕生しました。

旧浅井町商工会館に置かれる本所のほか、虎姫・湖北には各支所が設置されます。本所には3課15人が配置され、多様化する経営ニーズに対してより高度で専門的な経営指導が可能になると期待が寄せられています。



#### 4月3日(金) 市民の学びに役立てて

大塚産業グループの新入社員3人が教育委員会を訪れ、図書目録（10万円相当分）を寄贈しました。これは、同グループの新入社員入社を記念して、長浜図書館の開館時から始まったもので、今年で32回目。この日は、代表の小川真美さんから「市民のお役に立てれば」と目録が手渡され、教育長は「とてもありがたく思います。皆さんも図書館へ足を運んでください」と謝辞を述べました。

#### 4月4日(土) 満開の桜の下に、たくさんの笑顔があふれました

春の訪れを喜ぶ祭りとして行われている「観音の里春まつり」が向源寺（高月町渡岸寺）境内で開催されました。

会場には、地元の各種団体や商工会などによる模擬店が軒を連ねたほか、つきたて餅や甘酒の振る舞い、「かきもち」焼きの体験などが行われ、多くの人たちで賑わいました。

また、恒例の「福もちまき」には、新一年生が法被姿で参加。元気よく餅をまき、集まった大勢の人たちは、次々にまかれる福餅に手を伸ばしていました。



#### 4月5日(日) 奥琵琶湖の春の風物詩

奥琵琶湖の春の訪れを告げる「スガの祭り」が、西浅井町菅浦の須賀神社で行われました。

「ヨイサ!ヨイサ!」の勇壮な掛け声とともに、神輿を担いで集落内を一周したあと、幣走（ヘバシリ）と呼ばれる御幣を大きく振りかざす幣祭り（ヘマツリ）や、幣走を奪い合って地面に叩きつける幣たおし（ヘタオシ）など、この祭り独特の神事も執り行われ、五穀豊穡や集落の安全が祈願されました。